



# やぶき

September. 9  
2025

No.678



8月2日 第23回やぶき夏まつり

- ◇令和7年国勢調査を実施します
- ◇9月は「世界アルツハイマー月間」です
- ◇敬老会の開催について



Facebook  
公式アカウント



YouTube  
公式チャンネル



LINE

スマートフォンアプリ  
でも「広報やぶき」を  
ご覧になれます



マチイロ

矢吹町

検索

[www.town.yabuki.fukushima.jp](http://www.town.yabuki.fukushima.jp)

# 国勢調査インターネット回答支援を実施します！

国勢調査の回答をお手伝いします！

町では、令和7年に実施される国勢調査のインターネット回答をお手伝いします。「インターネットで回答したいけど、操作方法が難しい…」、「紙の調査票の書き方がわからない…」といった場合には矢吹町役場まちづくり推進課へお越しください。職員がその場で補助をしながら、国勢調査のインターネット回答が出来ます！！

インターネット回答には  
9月中旬以降、国勢調査員が配布する調査資料一式が必要です。

## 【実施期間】

令和7年9月22日(月)～10月8日(水)  
午前8時30分～午後5時(土・日・祝日を除く)  
※所要時間は10分～15分程度で簡単です。

## 【特別実施日】

下記3日間は、通常時間以外も受付します。  
①10月1日(水) 午前8時30分～午後7時30分  
②10月5日(日) 午前8時30分～午後12時30分  
③10月8日(水) 午前8時30分～午後7時30分

## 【場所】

矢吹町役場1階まちづくり推進課

## 【持ち物】

統計調査員が配布した調査書類一式

調査の回答の際は、下記の封筒に入った調査書類一式を忘れずにご持参ください。  
※9月中旬以降配布予定



## 連絡先

矢吹町役場 まちづくり推進課協働推進係  
Email:machizukuri@town.yabuki.fukushima.jp  
電話：0248-42-2112 FAX：0248-42-2138



# 令和7年国勢調査を実施します

～回答はかんたん便利なインターネットで！～



## ●10月1日は、令和7年国勢調査が実施される日です！

国勢調査は、2025年(令和7年)10月1日現在で、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象となる、5年に一度の重要な統計調査です。国勢調査の結果は、衆議院の小選挙区の改定や地方交付税の算出、少子高齢化の関連の行政施策等への利用等、私達の生活の身近なところに役立てられています。

回答は、スマホやパソコンからかんたん便利なインターネットでお願いします(郵送も可能です)。スマホからの回答は、QRコードを読み取ることで簡単にログインできます。IDやパスワード(アクセスキー)の入力は不要です。(所要時間10分程度)

## 国勢調査について

### 調査の期日及び対象となる方

国勢調査は、10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象となる調査です(外国人も対象となります)。

### 調査の方法

総務省から任命された国勢調査員の方が、皆様の世帯を訪問し、調査書類をお配りします。



### 調査の回答方法

#### (1) インターネット回答(簡単でオススメ!!)

パソコンやスマートフォンを使ってかんたん便利に回答することができます。(スマホからの回答はQRコードを読み取ることで簡単にログインできます。IDやパスワード(アクセスキー)の入力は不要です。

#### (2) 郵送提出

調査票のすべての項目に記入し、同封の返信用封筒(切手不要)で郵送して回答します。

#### (3) 調査員への提出

調査票を調査員へ提出する場合は、回収する日時を決め、約束した日時に回収を行います。



## 調査の項目について

### 【世帯員に関する事項】

- ①「氏名」 ②「男女の別」 ③「世帯員との続柄」 ④「出生の年月」 ⑤「配偶の関係」 ⑥「国籍」
- ⑦「現在住んでいる場所」 ⑧「5年前の住んでいた場所」 ⑨「就業状況」
- ⑩「所属の事業所の名称及び事業の種類」 ⑪「仕事の種類」 ⑫「従業上の地位」 ⑬「従業地又は通学地」

### 【世帯に関する事項】

- ①「世帯の種類」 ②「世帯員の数」 ③「住居の種類」 ④「住宅の建て方」

## 調査の流れについて

(調査員)	9月中旬	担当調査区の確認
	9月20日～30日	各世帯にインターネット回答用IDと調査票(紙)を配布
(世帯)	9月20日～10月8日	インターネット回答期間
	10月1日～8日	調査票(紙)の回答期間
(調査員)	10月1日～8日	調査票(紙)の当初回収期間
	10月9日～16日	調査票の提出状況の確認
	10月17日～27日	調査票(紙)の未提出回収期間
	10月17日～27日	調査票(紙)の督促回収期間



## 「チームオレンジ」の活動に参加しませんか？

「チームオレンジ」は、認知症を抱えるご本人の「やってみたい」「続けたい」という想いを地域で支える取り組みです。介護サービスを使うほどではないけれど、少しの手助けがあれば自信を取り戻せる、そんな支援を目指しています。「支えたい」「関わりたい」という方（オレンジメンバー）も募集しています。個人・団体問わず、どなたでもお気軽にご相談ください。

・チームオレンジの活動で叶えたい取り組みがある  
認知症を抱えるご本人、叶えてほしい取り組みがあるご本人を支えるご家族向け



・オレンジメンバーの活動に参加してみたい方や話だけでも聞いてみたい方向け



### 【オレンジメンバーになるには？】

「チームオレンジ」では、認知症とともに暮らす方の想いを地域で支える活動を行っています。「少しならお手伝いできるかも」「話を聞いてみたい」——そんな気持ちがある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

活動にあたっては、町内で開催している「認知症サポーター養成講座」や「ステップアップ講座」の受講をご案内していますが、まずはご関心やご都合に応じて個別にご案内いたします。

参加方法もご本人のペースに合わせてお受けいただけますので、関心のある方はどうぞ気軽にご連絡ください。

#### 【主な活動例】

- ①「みんなのカフェ（認知症カフェ）」やイベントへの参加・運営
- ② 地域での見守りや外出同行、傾聴活動
- ③ 本人・ご家族からの相談を専門機関へつなぐ支援

#### ■「みんなのカフェ」にお気軽にご参加ください

「みんなのカフェ」は、認知症を抱えるご本人やそのご家族、地域の方々、専門職と一緒に過ごし、情報交換や交流をする集いの場です。どなたでもご参加いただけます。コーヒーやお茶を楽しみながら、気軽におしゃべりしてみませんか？介護の相談もお受けしています。

### みんなのカフェ

開催日：偶数月の第2木曜日

・10月9日 ・12月11日  
・令和8年2月12日

時間：午前10時～正午

会場：町福祉会館（八幡町476-1）

（「リオンドール矢吹東店」向い）

参加費：一人 100円



### みんなのカフェinわーくるぷらす

開催日：奇数月の最終金曜日

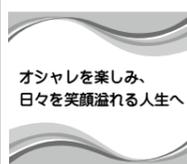
・9月26日 ・11月28日  
・令和8年1月30日 ・3月27日

時間：午前9時～午前11時30分

会場：わーくるぷらす（お弁当和来）

（善郷内233-12）

参加費：一人 200円



オシャレを楽しみ、  
日々を笑顔溢れる人生へ



福島県経営革新計画承認事業

訪問理美容  
**まごのて**  
ネットワーク

☎0248-42-2239

【受付時間】09:00～17:00(定休日:土日祝)  
メールは24時間受付中! info@magonote.asia

まごのて

検索

http://magonote.asia

## 9月は「世界アルツハイマー月間」です

問い合わせ

保健福祉課 介護保険係 ☎(44)2300  
矢吹町地域包括支援センター ☎(44)5233

9月は「世界アルツハイマー月間」、そして9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。

これは、国際アルツハイマー病協会（ADI）と世界122の国と地域の団体が、認知症への正しい理解を深めるために、世界的に啓発活動を行っている取り組みです。

日本でも、2023年6月に成立した「認知症基本法」により、9月が認知症月間、9月21日が認知症の日として定められました。この機会に、認知症についての正しい知識を学び、ご本人やご家族を支える方法を考えてみませんか。

「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」へ、私たち一人ひとりの理解と行動が大切です。

### 認知症予防講座

認知症は誰にでも起こりうる身近な病気です。今回の講座では、認知症と加齢による物忘れの違いや、認知症の方への接し方・支え方などについて、専門の講師から学ぶことができます。

- 日時 10月15日(水)  
13時30分～15時00分
- 場所 矢吹町複合施設KOKOTTO  
KOKOTTOホール  
(矢吹町本町168番地)
- 対象者 どなたでも参加できます。
- 内容 「認知症予防と認知症の方への  
対応方法や関わり方について」
- 講師 福島県立ふくしま医療センター  
こころの杜  
認知症看護認定看護師  
矢野 正文 氏
- 参加料 無 料
- 申込期限 10月9日(木)まで

※電話(町地域包括支援センター)もしくはQRコードよりお申込みください。



### 認知症が疑われるサイン

(チェックリスト)

次のようなサインが見られたら、認知症の初期症状かもしれません。

※このチェックリストは診断をするものではありません。気になる場合は、かかりつけ医や包括支援センターまでご相談ください。また、ご家族が気づいた行動や発言は、受診時に医師へ伝えることで診断の参考になります。普段と違う様子は、メモに残しておきましょう。

- 同じ話を何度も言ったり、聞いたりするようになった。
- 知っているはずの人やものの名前が出てこなくなった。
- 置き忘れやしまい忘れが増えて、いつも探し物をしている。
- おしゃれや清潔感など、身だしなみに気を使わなくなった。
- 今しようとしたことや直前にしたこと、話したことを忘れてしまうようになった。
- 今まで好きだった趣味などへの興味や関心がなくなった。
- 外出したり、人と会ったりするのをおっくうがり、嫌がるようになった。
- 今までできていた家事、計算、運動などのミスが多くなった。
- 日付や時間を間違えたり、慣れた道で迷ったりするようになった。
- 以前にくらべ、ささいなことで怒りっぽくなった。
- 物（財布等）が見当たらないときなど、盗まれたと人を疑うようになった。

## 産前産後期間の国民年金保険料が免除されます

問い合わせ ▶ 白河年金事務所 ☎(27)4161  
保健福祉課 国保年金係 ☎(44)2300

### ○対象となる方・届出期間

- 平成31年2月1日以降に出生された国民年金第1号被保険者の方  
※出生とは妊娠85日（4カ月）以上の出生をいい、死産、流産、早産の場合を含みます。
- 出生予定日の6カ月前から届出ができ、出生後の届出はいつでも可能です。

### ○国民年金保険料の納付が免除される期間

- 出生予定月（または出生月）の前月から4カ月間の保険料が免除されます。なお、多胎妊娠の場合は、出生予定月（または出生月）が属する月の3カ月前から6カ月間の保険料が免除されます。
- 産前産後期間として認められた期間は保険料を納付したのものとして、老齢基礎年金の受給額に反映されます。
- すでに産前産後期間の保険料を納付している場合、全額還付されます。

### ○届出先・届出に必要なもの

- 役場保健福祉課国保年金係またはお近くの年金事務所
- 母子健康手帳、基礎年金番号またはマイナンバーがわかるもの

～マイナポータルを利用した電子申請～

マイナンバーカードをお持ちの方はマイナポータルから電子申請もできます。  
詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。



## 福島県国民健康保険資格確認書更新のお知らせ

問い合わせ ▶ 保健福祉課 国保年金係 ☎(44)2300

現在お持ちの福島県国民健康保険証または資格確認書の有効期限は9月30日までとなり、10月1日以降は使用できません。新しい資格確認書または資格情報のお知らせを9月下旬に送付いたします。

なお、有効期限の切れた保険証または資格確認書は細断し破棄していただくか、町役場またはKOKOTTOで回収いたします。



### 1. 「資格確認書」及び「資格情報のお知らせ」について

資格確認書 (これまでの保険証と同一サイズ)	マイナ保険証をお持ちでない方(※1)にお送りします ・従来の保険証の代わりになるもので、医療機関等の窓口で提示することで従来の保険証と同じように受診ができます。(高齢受給者証をお持ちの方は引き続き提示が必要です)
資格情報のお知らせ (A4判サイズ)	マイナ保険証をお持ちの方にお送りします ・ご自身の資格情報(一部負担金の割合や記号番号等)が記載されていますが、「資格情報のお知らせ」のみでは原則、医療機関等を受診することはできません。マイナ保険証をご利用ください。 ※マイナ保険証を利用できない医療機関等を受診する場合は、以下の①、②のいずれかの提示により受診ができます。 ①「マイナ保険証」と「資格情報のお知らせ」 ②「マイナ保険証」と「マイナーポータルアプリの資格情報画面」

※1) マイナンバーカードを取得していても、保険証としての利用登録をしていない方を含みます。

### 2. 国民健康保険の加入・脱退手続きの必要書類について

国保加入	・資格喪失証明書(以前加入していた保険の喪失日等がわかるもの) ・本人確認書類(免許証やマイナンバーカードなど) ・マイナンバーがわかる書類(あれば)
国保脱退	・新たに加入した健康保険の加入者や加入日等がわかるもの(資格確認書や資格情報のお知らせなど) ・本人確認書類(免許証やマイナンバーカードなど) ・マイナンバーがわかる書類(あれば)

## 敬老会の開催について

問い合わせ ▶ 保健福祉課 福祉係 ☎(44)2300

国民の祝日である「敬老の日」の趣旨である「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」とともに、健全な高齢福祉を促進するため敬老会を開催します。

○日時 9月13日(土) 午前9時30分～正午 ※受付時間 午前8時30分～11時30分

○場所 文化センター 大ホール

○対象 町内在住の75歳以上の方及び金婚、ダイヤモンド婚、プラチナ婚の表彰申込者

- 内容
- 催し物(前半) 「花吹流寿々蘭会」の演舞
  - 敬老会式典 80歳、85歳、88歳の代表者へ記念品贈呈、金婚等表彰
  - 催し物(後半) 「福島県立光南高等学校吹奏楽部」の演奏
  - おたのしみ抽選会(75歳以上が対象)

来場された75歳以上の方に式典終了後、粗品を数量限定で配付します。

### ○敬老祝品について

80歳、85歳、88歳、90～99歳(9月15日現在)の方は敬老祝品がありますので、事前に送付してある敬老会の開催ハガキと印鑑をご持参ください。上記対象者以外の方への祝品の贈呈はありません。

### 当日祝品等を受け取れない場合は、保健福祉課でお渡しします

#### ▷祝品対象者

(ハガキ中央の敬老祝品の欄に記載がある方)

期 間 9月16日(火)～30日(火)の平日

時 間 午前9時～午後5時

持参物 ①敬老会開催ハガキ

②印鑑(代理の場合は、③身分証明書)

#### ▷金婚、ダイヤモンド婚、プラチナ婚

(式典の招待状が届いた方)

期 間 9月16(火)～24日(水)の平日

時 間 午前9時～午後5時

持参物 ①式典の案内状

(代理の場合は、②身分証明書)

## 年金生活者支援給付金制度のお知らせ

給付金専用ダイヤル ▶ ☎0570(05)4092(ナビダイヤル)

白河年金事務所 ▶ ☎(27)4161

保健福祉課国保年金係 ▶ ☎(44)2300

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

### ■対象となる方

#### ▶老齢基礎年金を受給している方(以下のすべての要件を満たす方)

- 65歳以上
- 世帯全員が町県民税非課税
- 前年の年金収入額とその他所得額の合計が887,700円以下  
※昭和31年4月2日以後生まれの方は(3)が889,300円以下

#### ▶障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方(以下の要件を満たす方)

前年の所得額が4,721,000円以下(※ただし扶養人数によって異なる)

### ■請求手続き

#### ▶新たに年金生活者支援給付金を受給できる方

対象者には、9月頃から順次、日本年金機構より年金生活者支援給付金請求書(はがき型)をお送りします。給付金の受け取りには請求書の提出が必要ですので、お早めにご提出ください。

#### ▶「年金生活者支援給付金」を受給している方

お手続きは不要です。

なお、支給要件を満たさなくなった場合は、「年金生活者支援給付金不該当通知書」が送付されます。

### ■日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。

日本年金機構や厚生労働省から、家族構成や口座番号・暗証番号をお聞きしたり、金銭を求めることはありません。

## ごみの減量と適正分別のお願い

問い合わせ▶ 白河地方広域市町村圏整備組合 衛生課 ☎(28)3558

国が公表した令和5年度における1人1日あたりのごみの排出量は、全国平均851gに対して、福島県は968gで全国ワースト2位の結果となり、当組合を構成している5市町村（白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村）の排出量合計936gも、全国平均を大きく上回り、ごみの処理量が多いことから、施設への負担が大きくなり、また、リチウムイオン電池の適正な分別がされていないこと等による、火災や故障の発生により、修繕費用が増加している状況にあります。

さらに、当地方のごみ処理施設は老朽化が進んでおり、施設を維持するためには多額の修繕費用が必要です。

施設の運転経費や修繕費などのお金（ごみ処理経費）は、皆さんが納める税金で賄われていますので、これ以上、皆さんの負担が増えることのないよう、ごみの減量と適正分別にご協力をお願いします。

### －令和5年度のごみ処理経費に対する1人および1家族当たりの年間負担額－

当地方のごみ処理施設の運転経費や修繕費、ごみの収集等にかかる経費の総額	14億6千万円
1人あたりの負担額	13,764円
例：4人家族の場合の負担額	55,056円



### －今後の施設を維持するための整備計画－

□西白河地方クリーンセンター（燃えるごみの焼却施設）

【運転開始から30年が経過】 → 令和8年度～令和11年度で大規模修繕の実施

□西白河地方リサイクルプラザ（燃えない・資源ごみの資源化施設）

【運転開始から21年が経過】 → 毎年の定期的な修繕と突発的な修繕の実施

□最終処分場（埋立処分場及び水処理施設）

【運転開始から44年が経過】 → 水処理施設延命化による大規模修繕の実施

燃えるごみの約35%が生ごみであり、生ごみの重さのうち約80～90%は水分といわれています。

生ごみの水切りの徹底や、堆肥化を進めることでごみを減らすことができます。また、紙類も約38%を占めていますので、資源化及びペーパーレス化を進め、ごみ処理経費への負担を減らしましょう！

### 施設を利用する方へのお知らせ

## キャッシュレス決済を開始します。

10月1日から、西白河地方クリーンセンター、西白河地方リサイクルプラザを利用した際の「ごみ処理料金」のお支払いに、今までの現金に加え、下記キャッシュレス決済が利用できるようになります。

クレジットカード：VISA、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club、DISCOVER 計6種

電子マネー：iD、QUICPay、WAON、nanaco、楽天Edy、Suica 計6種

※ご利用上の注意事項につきましては、組合ホームページでご確認ください。→



○施設のご利用には事前予約が必要です。

ごみ処理受付センター ☎(21)6234 電話のかけ間違いにご注意ください。→



## 健康寿命を支える保険の入れ歯(アクリジェット)とHAインプラント！

健康寿命とは、助けがなくても一人で身の回りの事が何でも出来て、不自由なく生活できると言われる年齢です。

歯が少なくなるほど認知症になりやすく、健康寿命も低くなります。

男性は72.68歳、女性は75.38歳(2019年)

入れ歯・HAインプラントセンター 専門医

たまち歯科医院 院長 佐久間 弘

矢吹町田町191-4  
☎0248(44)4889

## 公共下水道(農業集落排水)への接続促進! 9月10日は「下水道の日」

問い合わせ▶ 上下水道課 上下水道係 ☎(44)5152

・令和7年度下水道推進標語 (公益社団法人 日本下水道協会)

「水が生き 暮らしも活きる 下水道」

炊事や洗濯など日常生活から発生する汚水は、下水道に流し、汚水処理施設で「きれいな水」となって川などに放流されます。

公共下水道や農業集落排水は、皆様にご協力いただいて整備し、使用可能な区域内の人々が利用できる公共施設です。より快適な生活のため、公共下水道に接続されていない方は、1日も早く接続をしてください。



コウキョウマン

### 【下水道の効果】

#### ①まちをきれいにします

汚水が側溝に流れないので、悪臭がなくなり、蚊や蠅などの発生を防ぎます。

#### ②川をきれいにします

汚水を処理施設できれいにしてから川へ流すので、水環境が改善されます。

#### ③水洗トイレが使用できます

清潔で快適な水洗トイレが使用できるようになります。

～下水道を利用している皆様へ～

水の汚れを少なくする取り組みにご協力をお願いします

### 【台所での取り組みのポイント】

①汚れた食器やフライパンは、残った油をいらぬ紙で拭き取ってから洗いましょう。

②天ぷら油などを捨てる場合は、市販の油固化剤を用いるか、新聞紙に吸い込ませるなどして、燃えるごみとして処分しましょう。

③野菜のくずは、水きりネットなどを使用し、下水へ流さないようにしましょう。

④食べ物は残さないようにしましょう。

## 「もしも」の時のために防災ラジオを備えましょう。 ～防災無線の「聞こえない」を解消～

問い合わせ▶ まちづくり推進課 生活安全係 ☎(42)2112

町では、防災無線の難聴対策として、防災ラジオを導入しております。防災ラジオは、町の防災無線(屋外スピーカー)から流れる放送と同じ放送を専用のラジオで聞けるもので、町民の皆様には防災情報を確実に伝達できます。また、通常のAM・FM放送も受信できます。

### ○防災ラジオの申請方法

- 1 役場窓口で申請用紙にお名前、ご住所等を記載していただきます。
- 2 通信料として3,000円をお支払いいただきます。
- 3 申請は、土日祝日を除く午前8時30分～午後5時まで



### ○一部の方へ無償で防災ラジオを配布しております。

- 1 毎年4月1日時点で、満75歳以上の者のみで構成されている世帯
- 2 生活保護を受給している世帯
- 3 矢吹町地域防災計画において、土砂災害危険箇所に関し急傾斜地崩壊危険箇所・土砂災害警戒区域の指定を受けた区域に居住する世帯

## ご葬儀、仏事の事なら

全日本葬祭業協同組合連合会(全葬連)認定ご葬儀事前相談員のいる当店へお気軽にご相談下さい。お電話での相談も承っております。

全葬連のif共済会の加入も取り扱っております。1万円の入会金でもしもの時を安心して迎えることができます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。



大切な時のお手伝い if 安心と信頼の全葬連共済会加盟店

総合葬祭 株式会社 ひらが

矢吹町本町213 ☎42-4151 FAX 42-4157

やぶき葬祭会館 風ひかる丘 ひらが斎苑 家族葬ホール 慈想館

矢吹町井戸尻222-26 ☎42-4711・FAX 42-4157

## 「年収の壁」の見直しに関する税制改正

令和8年度(令和7年中収入分)から給与所得控除の最低保障額の引上げや大学生年代の子等に係る新たな所得控除の創設等が行われることとなりました。年末調整や確定申告時の参考にしてください。

### 給与所得控除額の見直し

給与所得控除額の最低保障額が10万円引き上げられ、65万円(改正前:55万円)となりました。(給与収入が190万円を超える場合の給与所得控除額は変更ありません。)

### 同一生計配偶者や扶養親族の前年中の所得要件見直し

同一生計配偶者や扶養親族の前年の合計所得要件が58万円以下(改正前:48万円以下)に引き上げられます。また、同一生計配偶者の前年の所得要件の見直しに伴い、配偶者特別控除の適用を受ける場合の配偶者の前年の合計所得金額の要件は、58万円超133万円以下(改正前:48万円超133万円以下)となります。

合計所得額 (注1)	給与収入額 (注2)	年金収入額(注3)		扶養の対象 となるか	町民税・県民税・ 森林環境税が課税 されるか(注4)
		65歳未満	65歳以上		
38万円以下	1,030,000円以下	980,000円以下	1,480,000円以下	○	非課税
38万円超 58万円以下	1,030,000円超 1,230,000円以下	980,000円超 1,180,000円以下	1,480,000円超 1,680,000円以下	○	課税
58万円超	1,230,000円超	1,180,000円超	1,680,000円超	×	課税

(注1) 給与、年金、それ以外の所得がある人は全ての所得の合計額です。

(注2) 収入が給与だけであればこの金額です。給与以外の収入がある人は異なります。

(注3) 収入が年金だけであればこの金額です。年金以外の収入がある人は異なります。また、公的年金以外にも企業年金がある場合は合計額に含みます。

(注4) 町民税・県民税・森林環境税が課税されない方(非課税)は、原則として前年中の合計所得金額が38万円以下の方です。障害者や未成年者である場合や扶養家族がいる場合は、非課税となる前年中の合計所得金額の範囲が変わります。

### ひとり親の「生計を一にする子」の前年中の所得の要件の見直し

ひとり親の「生計を一にする子」の前年の総所得金額等の要件が58万円以下(改正前:48万円以下)に引き上げられます。

### 勤労学生の前年中の所得の要件の見直し

勤労学生の前年の合計所得金額の要件が85万円以下(改正前:75万円以下)に引き上げられます。

### 前特定親族特別控除の創設

特定親族特別控除が創設され、生計を一にする年齢19歳以上23歳未満の親族等で、前年の合計所得金額が58万円超123万円以下の方がいる場合に所得控除の適用を受けられます。控除額は、親族等の所得に応じて右表の額となります。

合計所得額	控除額※
58万円超95万円以下	45万円
95万円超100万円以下	41万円
100万円超105万円以下	31万円
105万円超110万円以下	21万円
110万円超115万円以下	11万円
115万円超120万円以下	6万円
120万円超123万円以下	3万円

# マイナンバーカードの交付申請について

## 日曜日の【申請・交付・更新】の オンライン予約について

平日の役場開庁時間にカードの受取りや申請・更新が困難な方は、日曜日の臨時開庁日(事前予約制)をご利用ください。

\*当日はマイナンバーカード交付・申請・更新のみの業務となります。

### 1. 令和7年度 日曜開庁日 開庁時間：午前9時から正午

開庁日	インターネット予約締切
令和7年10月5日	令和7年9月30日
令和7年11月30日	令和7年11月25日
令和7年12月14日	令和7年12月9日
令和8年1月25日	令和8年1月20日
令和8年2月15日	令和8年2月10日
令和8年3月15日	令和8年3月10日

### 2. 事前予約方法

◆インターネット予約(24時間受付、日時指定可)

矢吹町ホームページもしくは右記QRコードより予約してください。



予約枠・時間 (1枠最大4名)

- ①午前9時      ②午前9時30分      ③午前10時
- ④午前10時30分      ⑤午前11時      ⑥午前11時30分

※ご本人様でなくご家族など、他にインターネットができる方が代わりに予約可能です。

※予約トラブル防止のため、原則電話での予約を行いません。

※ご自身やご家族、周りにもインターネットができる方がおらず、インターネット予約ができない方は、窓口係にご相談ください。

## 出張申請受付について

身体の事情等により移動が困難な方等は、総合窓口課職員が出向いてマイナンバーカードの申請受付や顔写真撮影(無料)を行います。マイナンバーカードの交付は申請者へ郵送しますので、受取りに来る必要はありません。(※顔写真付きの本人確認書類をお持ちでない場合は、役場での受取りとなります。) 詳細は総合窓口課にご相談ください。

### 役場での申請方法

○受付場所 総合窓口課(役場1階)

○受付時間 午前8時30分～午後5時(平日)

○申請する際に必要なもの

①個人番号通知カード

②\*本人確認書類

#### \*本人確認書類

【1点の場合】

運転免許証・パスポート・住民基本台帳カード・身体障害者手帳など顔写真付きの公的機関発行の証明書

【2点の場合】

健康保険証、介護保険証、年金手帳、年金証書、学生証、こども医療受給者証、母子手帳(未成年者)など

③住民基本台帳カード(お持ちの方)

④交付申請書(お持ちの方)

※15歳未満の方は、法定代理人の同行をお願いします。

### 役場以外での申請方法

パソコン、スマートフォンからのオンライン申請、郵送申請、矢吹・中畑・三神郵便局で申請ができます。

### マイナンバーカードの交付方法

(申請から約1カ月後)

●役場総合窓口課で申請された方

……………郵送(書留郵便)

●オンライン申請、郵送申請、郵便局で申請された方

……………役場で受取り

(受付時間:平日 午前8時30分～午後5時)

※本人確認書類と住民票の住所・氏名が一致しない場合は交付できません。

(15歳未満の方は法定代理人に交付可能です。また、やむを得ない理由により代理人に交付できる対象者等については、交付通知をご確認ください。)

# 大人も子どもも地域と共に活動するまちづくり

問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係 ☎(21)9112

## ～園・学校での地域学校協働活動～

子どもたちと地域の方々が一緒に活動する協働活動についての紹介です。実施にあたり、地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）の方々が、活動の調整役として活躍されています。

**幼稚園**

協力内容：園庭の除草  
対象者：矢吹幼  
協力者：保護者

園の声  
園児も一緒に参加し、保護者の働きぶりを直接感じることができました。

協力内容：お話し（七夕の日）  
対象者：矢吹幼  
協力者：おはなしボランティアおひさま、初音会

園の声  
七夕のお話を琴の音色に合わせて、楽しく聞くことができました。

協力内容：絵本の読み聞かせ  
対象者：中畑幼  
協力者：藤田氏 柏村氏

園の声  
初めて出会う地域の方々に、親しみを持って聞くことができました。

協力内容：おはなし会（七夕・星に関するお話）  
対象者：中畑幼  
協力者：菊池氏

園の声  
園児も保護者も琴の音色とおはなしの世界に惹き込まれました。

協力内容：園夏祭り（読み聞かせ・琴演奏）  
対象者：三神幼  
協力者：おはなしボランティアおひさま、初音会

園の声  
園児も保護者も琴の音色とおはなしの世界に惹き込まれました。

**小学校**

協力内容：家庭科（裁縫）  
対象者：善郷小5年生  
協力者：ソーイングママ

学校の声  
丁寧なご指導により、楽しさと達成感を得ることができました。

協力内容：おはなし会（七夕に関するお話・琴演奏）  
対象者：矢吹小1・2年生  
協力者：おはなしボランティアおひさま、初音会

学校の声  
泳ぎ練習の時間を多く確保することがつなかりました。

協力内容：水泳学習・水泳記録会（着替え補助・安全確認）  
対象者：中畑小全児童  
協力者：保護者

学校の声  
より多く本に触れ合うことができました。

協力内容：図書の出貸補助  
対象者：三神小  
協力者：吉田氏

学校の声  
(矢吹小) 県南支部大会では、金賞をとることができました。  
(善郷小) 演奏に変化が見られました。

協力内容：吹奏楽練習  
対象者：特設吹奏楽クラブ（矢吹小・善郷小）  
協力者：菊池氏・酒井氏・酒井氏

学校の声  
(矢吹小) 県南支部大会では、金賞をとることができました。  
(善郷小) 演奏に変化が見られました。

**中学校**

協力内容：矢吹創生学※（町に対し行っている取り組みについて講話）  
協力者：夢みなみ農業協同組合三神支店、株式会社トロピカルトマト、アネスト岩田 福島工場、バイクショップハッピーベリー、矢吹町商工会、NANAIRO、矢吹町役場（商工観光課・まちづくり推進課・教育振興課）、一般社団法人ヒトキト、村上工務店、矢吹町社会福祉協議会、みらい株式会社、チーム矢吹、矢吹消防署、矢吹タクシー株式会社、矢吹町区長会 より18名

※矢吹創生学とは…郷土を愛する心を育むこと、「主体的・対話的で深い学び」を実践することを目指して取り組んでいる教育活動のことです。生徒が生まれ、住んでいる地域の良さや課題に気づき、それを深く見つめ考え、地域の人材との交流を通して良さを活かし、課題を解決する実践を体験させることを目的としております。

## 子どもたちと地域の いっしょに

矢吹町では、幼稚園や学校、そして地域の方々がいっしょになって子どもたちを育てる「地域学校協働活動」に取り組んでいます。活動の内容はさまざま。絵本の読み聞かせや手仕事のサポート、行事のお手伝い、地域の仕事や文化を伝えるお話など、子どもたちのまなびを広げる関わりがたくさんあります。

「先生じゃない大人」とのふれ合いは、子どもたちにとっても大きな刺激に。一方で地域の方々にとっても、子どもたちと過ごす時間は「元気のもと」になっているようです。「教える」というより、「いっしょに体験する」という感覚で大丈夫です。2学期も、町内の園や学校で新たな活動が始まります！「ちょっと興味ある」「できることから関わってみたい」—そんな気持ちを持った方、ぜひ一歩踏み出してみませんか？

活動の内容や関わり方をくわしく紹介しています。▷二次元コードを読み取ってご覧ください。



## 国道4号4車線化に向けた要望活動

問い合わせ 都市整備課 都市計画係 ☎(42)2116

7月14日、一般国道4号4車線整備促進期成同盟会（西郷村・白河市・泉崎村・矢吹町・鏡石町）を代表し、会長の鈴木白河市長及び副会長の蛭田矢吹町長が国土交通省東北地方整備局の西村局長へ要望書を提出しました。



要望書提出

また、8月5日には、同会より、国土交通省の高見国土交通大臣政務官、及び石和田道路局次長へ要望書を提出しました。

会長である鈴木市長からは、未整備区間の早期整備について要望し、副会長である蛭田町長からも「矢吹鏡石道路」について、早期の4車線化整備を要望しました。

## 令和7年度 第1回連絡調整会議（県事業要望）

問い合わせ 都市整備課 管理係 ☎(42)2116

7月3日、福島県県南建設事務所主催で開催され、県が事業主体となる県道の道路改良や歩道設置、河川改修などについて要望、及び対応方針等を確認しました。



町からは蛭田町長、鈴木副町長等が出席、県からは佐藤福島県県南建設事務所長等が出席しました。会議では今後、事業推進のため、共に連携を図りながら各種事業を推進していくことを確認しました。

## あぶくま高原道路利活用促進協議会通常総会

問い合わせ 都市整備課 管理係 ☎(42)2116

7月25日、令和7年度あぶくま高原道路利活用促進協議会通常総会が開催されました。



当協議会は、「あぶくま高原道路」の利用促進と沿線市町村の連携・交流・地域振興を図ることを目的として平成6年に設立されました。

本年度は、協議会の目的達成のため、「とうろく君まつり」を令和元年以来6年ぶりに開催すること等が決定しました。

## 矢吹町内農産物等放射性物質検査結果のお知らせ

問い合わせ 農業振興課 農政係 ☎(42)2115

矢吹町放射能測定センターで測定しました町内農産物の放射性物質の検査結果は次のとおりです。

●以下の品目を検査し、検出限界値を超える農産物等はありませんでした。

●食品衛生法に規定する基準値(平成24年4月～)

区分	基準値
飲料水	10ベクレル(Bq/kg)
一般食品	100ベクレル(Bq/kg)

【その他】井戸水

測定は予約制となっておりますので、事前に申し込みをしてください。(☎29-8741)なお、測定できるものは一般流通物を除く、農産物及び井戸水で、測定には1kg(きのこに限り500g)からの検体が必要です。

検査日 令和7年7月1日～7月31日 総数:1件

# 町長談話



矢吹町長 蛭田 泰昭

さて、今日は「さわやかな田園のまち・やぶぎ」の水田を支える水の話をしたい。

今年、例年になく羽鳥の水が貯水量、そして供給見通し共に順調です。例年だと稲作の出穂期（受粉期）で最も水が大事）にも水が不足しがちだが、今年は大変な時期に上流から下流まで順調に供給される見込みである。これは偶然か、いや、そこに適時の雨だけでない諸要因がある。その努力の一端を記したい。

一昨年、雨が降らない、羽鳥の水が来ないと、連日テレビで日照り（天災の面）危機が放送された。しかし、地元の矢吹原土地改良区（私が理事長）では、天災でなく施設と運用の課題も大と捉え、羽鳥疏水のバックボーンたる農林水産省国営事業の施設と運用の課題を抽出し、どう具体的に改善するかレポートを作成した。国会議員と農水省説得の武器の準備を、私から指示したが、事務局長以下がこれに見事に応え、件のレポートは関係者から激賞された。

例えば、①国営事業の施設、特に限戸送水路のパイプライン（漏水事故の危険性が高い水路）が、原因は不明であるが頻りに破損し、農業用水が噴出。近傍の東北本線や国道4号線も止めかねず、農家待望の春の通水が困難化、田植えは無理かと懸念される事態が度々起こる。

また、例えば、田植え後も、②出穂期（8月初前後）に十分な水を供給可能かはお米の出来（質と量）に直結するが、この時期にも羽鳥の水が断水に瀕する危機が頻発し、皆が肝を冷す。この実態と課題、その解決策を詳細にレポートした。また、情宣対応として、羽鳥の水問題が日照り等の天災だけでなく、ダム等施設の多面

性と運用等の課題に関わる実態を、地元紙により「羽鳥の水と農業の危機的状況」の趣旨で大きな特集記事として客観的に報道・解説され、この問題の関係者と地元の理解が深まった。

羽鳥疎水の課題を解決するための対策と事業及び予算の工面等  
羽鳥の水は積雪と雨水次第で、人間の対応には限界がある。いっそ、矢吹の夏祭りに皆で雨乞い踊りでもするか？と考えたが、神頼みでなく水確保の具体策が必要。何ができるか。

例えば上記①問題の漏水事故の危険性が高い水路の切替え、改善策をどう考え、予算をどう工面するか。

②羽鳥ダムの貯水・取水能力の改善が可能なら効果大。解決策に悩んでいると、羽鳥ダム底の大量の堆積土砂がダム導水路を塞いでおり、取水の妨げになる実態が判明。その土砂の浚渫で取水能力は確実に改善する。この堆積土砂の浚渫で約5%（約5日分）程も通水を伸ばせる計算が立つ。地域の水害リスクを回避しつつ、同時に取水能力の向上が可能と見込んだ。

「天の時、地の利、人の和」が揃う奇跡。関係者に深く感謝通常、国営事業を町や土地改良区サイドから改善に持っていくのは大変ハードルが高いが、これを実現するために、国会議員と農林水産省を動かすべく、具体的な改善策を提示した。

まず、国の農水本省の幹部や国会議員の先生方を動かすには、やってもらう事業の根拠と論理の明確なレポートが不可欠。これは、私の前職で長年、中央官庁や国会議員に対する働きかけを行って様々な制度や予算獲得に関わった経験から、キーマン等説得の重要な段取りと確信し、土地改良区の事務局長以下と町職員に苦勞かけて準備してもらった。

長年の懸案を進めるには「天の時、地の利、人の和」が揃う「奇跡」が必要だが、この時に動いて頂いたのが、県内出身の衆参両院の国会議員の先生方であり、特に地元と隣接区選出の先生方には大変お世話になり、羽鳥の水の恵みを受ける地域は感謝、感謝と思います。

また、農林水産省の課長、課長補佐以下の幹部、農政局そして県の関係者の皆様が生きて、地改良区事務所一同にご参集頂き、矢吹原土地改良区と町と普通では考えられないスピード感で協議、実現して頂いたことに深く感謝したい。この精鋭が揃い、短期的にできること、中長期的にやること、予算をどうつけるか等の方向性まで一気に詰めて頂いた。

後日、先の①②の事業に国の予算推計4億円程が付き（町、土地改良区の負担無し）、②羽鳥ダム底の土砂浚渫事業は完了。この10〜20年来、殆ど進展無かった国営施設の喫緊の懸案がほぼ解決した。誠に希有なコトと思う。

今年、例年になく羽鳥の水が貯水量、そして供給見通し共に順調だが、国、県、町、土地改良区等関係者によるこれらの努力によるところ大であり、深く感謝致します。

## 福島県防災アプリでマイ避難シートを作成して 素敵なプレゼントをGETしよう!

※マイ避難シートとは…いざという時に速やかに避難するために日頃から作成しておく、自分に合った避難計画のこと!

5分でできる!家族の命を守る新習慣!

アプリで作ろう!

# 「マイ避難」キャンペーン

キャンペーン開催期間 2025.9.1月▶11.30日

応募方法は特設サイトをチェック

福島県 防災アプリ

検索



## 豪華賞品が200名様に当たる!

※キャンペーン開始前にマイ避難シートを作成していても応募できます。※プレゼントの画像はイメージです。実際の賞品とは異なる場合があります。

特賞 5名様

福島宿泊券 3万円



1等 10名様

福島牛 サーロインステーキ 200g×3



2等 85名様

ふくしま グルメセット



3等 100名様

オリジナル 防災備蓄ボトル 6点セット



主催 福島県危機管理部危機管理課

お問い合わせ アプリで作ろう!「マイ避難」キャンペーン事務局(株式会社ル・プロジェクト) 024-932-2232(受付時間:平日9:00-17:00)





# おしらせ



## 募集

### 地区公民館事業 「秋満喫ウォーキング」

ぶどう狩りと、ダリア園を散策する楽しいウォーキングです。

**日時** 10月4日(土)  
午前6時45分

**日時** 10月4日(土)  
午前6時45分

KOKOTTO

西側駐車場集合  
午前7時出発〜午後5時  
帰着予定

**行先** 米沢市川西町  
町内在住の方

**対象** (中学生以下は保護者同伴)  
参加費 2,500円

「ぶどう狩り、ダリア園入館料、高速代」当日徴収します。

**準備** 散策できる服装、歩きやすい靴、雨具、帽子、飲み物、健康保険証等の写し、常備薬

**定員** 25名  
**申込み** 9月8日(月)  
午前9時〜定員になり次第締め切り

※悪天候の場合は、前日に中止の連絡をします。

**会場** 矢吹町中央公民館  
**☎(42)2829**

## 相談

### 9月、10月は「行政相談月間」です

行政相談は、役所(国、県及び市町村)等の仕事に関して、苦情や要望したいこと、困っていること、分からないことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽に「相談ください」。

※委員は総務省より委嘱されています

ている身近な相談相手です。

◎行政相談委員  
○須田妙子さん  
**☎(44)3874**

○松谷文恵さん  
**☎(44)2748**

### 人権ごまごごと 電話相談所

相談は無料で、秘密は厳守いたします。安心してご相談ください。

▽家庭や隣近所のトラブル  
▽子どもに対する虐待やいじめ

▽高齢者に対する暴力等  
**期間** 9月29日(月)〜  
10月3日(金)

**時間** 午前10時〜午後4時  
固定電話から  
**☎0570(003)110**

携帯電話から  
**☎0248(22)1201**

**主催** 福島県方法務局白河

## 献血日程

※実施(協力)企業等の関係者が対象です。

**献血日** 9月26日(金)

**時間・会場**

- ①午前9時30分〜10時15分  
株式会社エースパック  
福島矢吹工場
- ②午前11時15分〜正午  
株式会社天乃屋矢吹工場
- ③午後1時30分〜2時15分  
株式会社緑マーク  
福島工場
- ④午後3時〜5時  
役場庁舎前

## 今月の納税など

国民健康保険税…3期分  
介護保険料…3期分  
後期高齢者医療保険料  
………2期分

## 9月農業委員会

### 「農地法許可申請」 受付期限及び定例会

**受付期限** 8月25日(月)  
**定例会** 9月16日(火)  
※10月の定例会は10月16日(木)の予定です。申請受付期限は9月25日(木)となります。

**会場** 農業振興課 農業委員会事務局  
**☎(42)2115**

支局・白河人権擁護委員協議会

## お知らせ

奨学金の返還を支援します  
〜矢吹町奨学金返還支援事業補助金〜

町では、町内に定住して就業し、奨学金を返還している方を対象として、奨学金返還支援のための補助金交付事業を行っています。

交付要件を満たした方は、年間12万円を限度に最大8年間の補助金交付を受けることができます。補助金の交付を希望する方は、募集要項の内容をご確認の上、申請期限までに申請を行ってください。

**申請期限** 令和7年10月31日(金)

申請の詳細は、町のホームページを  
ご確認ください。

**会場** 教育振興課 学校教育係  
**☎(44)4400**



白河市に待望の樹木葬霊園が誕生！  
**メモリアルパーク白河霊園**  
Memorial Park Shirakawa Cemetery  
〒961-0047 福島県白河市八竜神 84-1  
**0120-033-900**



9月1日から10日まで「屋外広告物適正化旬間」です。

「屋外広告物」とは、常時または一定の期間継続して、屋外で公衆に表示されるものであって、看板、立看板、はり紙及びはり札並びに広告塔、広告板、建物その他の工作物等に掲出されたもの、またはこれらに類するものをいいます。商業広告だけでなく、営利を目的としないものや自己用のもも「屋外広告物」にあたります。また、文字や商標、マークだけではなく、イメージ

を伝えるデザイン等も屋外広告物にあたります。

県では、良好な景観形成と公衆に対する危害の防止を目的に福島県屋外広告物条例を定めています。「屋外広告物」の設置や更新、除却には届出が必要となりますので、事前に町へ相談し規制内容等について確認をお願いします。

**会場** 都市整備課 都市計画係  
**☎(42)2116**

### 女性のための起業 セミナー2025

起業に興味のある方や起業して間もない方を対象に、起業セミナーと交流会(交流会は自由参加)を開催します。参加は無料です。

**第1回** 9月14日(日)  
「ライフイベントと起業」

**第2回** 10月4日(土)  
「起業への5ステップ」

**第3回** 10月25日(土)  
「マーケティング戦略」

**第4回** 11月15日(土)  
「事業計画と資金計画」

「先輩起業家に聞く」  
**会場** 白河市産業プラザ  
人材育成センター

**時間** 午後1時30分〜3時30分

※セミナー後4時まで交流会  
**会場** 産業サポート白河  
**☎(21)8995**  
詳しくはこちら



### JICA ジャイカ海外協力隊春募集説明会

30周年を迎えた二本松青年海外協力隊訓練所で、JICA 海外協力隊の募集説明会を行います。参加は無料です。お気軽にお越しください。

**日時** 9月13日(土)  
午前9時30分〜午後4時

(入退場自由)  
詳細は、お問い合わせください。

**会場** 社会福祉協議会  
**☎0243(24)3200**

### 心配りと相談

**日時** 9月9日(火)  
午前9時〜11時30分

**会場** 保健福祉センター  
相談室

**会場** 社会福祉協議会  
**☎(44)5210**

※事前に電話予約が必要です。  
※「吉川幸雄弁護士相談」も午前9時から11時30分まで行います。

### 矢吹消防署からのお知らせ

## 大切な人が目の前で倒れた時、あなたならどうしますか？

毎年9月9日を「救急の日」、この日を含む日曜日から土曜日までの1週間を「救急医療週間」として定めて、救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図っています。この機会に、いざという時のための救命講習を受講し「救命の連鎖」を繋げましょう。

### 定期救命講習会のご案内

白河消防本部では、定期的に救命講習会を開催しています。

- 1 受講対象者** 白河消防本部管内に在住または通勤する方
- 2 開催場所**  
(1) 矢吹消防署  
(2) 棚倉消防署
- 3 講習日時等**

白河消防本部ホームページまたは「白河消防 救命講習」で検索し開催予定をご確認ください。

定期救命講習会の受講には、受講日から一か月以内に応急手当WEB講習を視聴する必要があります。ホームページ上の応急手当WEB講習パナー(外部リンクへ移行します。)より受講し、受講後に発行された受講証明書を端末に保存し救命講習会受付時に提示してください。

### 4 その他

定期救命講習会の詳細につきましては、白河消防本部のホームページ内の「令和7年度定期救命講習会の開催について」をご覧ください。お問い合わせください。

○救命の連鎖とは

- 【心停止の予防】 【心停止の早期認識と通報】
  - 【一時救命処置(心肺蘇生とAED)】
  - 【二次救命処置と心拍再開後の集中治療】
- の4つの輪で成り立っています。

この4つの輪が途切れることなく、素早くつながることで救命効果が高まります。最初の三つの輪は、その場に居合わせた人(住民)により行われることが期待されます。住民により一次救命処置が行われたほうが、行われなかったときより生存率や社会復帰率が高いことがわかっています。

# 健康づくり 情報板

今月のテーマ **9月24日(水)から9月30日(火)  
は結核・呼吸器感染症予防週間です**

結核は過去の病気ではありません。令和5年に全国では10,096名、福島県では93名の方が新たに結核を発症しています。

結核は人から人にうつる感染症で、自分が結核だと気づかずに周りの人にうつしてしまうことがあります。結核は早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。



## ◆こんな時はすぐに病院へ！ 重症になる前に 早期に受診 しましょう。

- ・長引く咳（2週間以上）
- ・たんが出る
- ・長引く(体の)だるさ
- ・長引く微熱
- ・胸の痛み
- ・急に体重が減る

## ◆発見されにくい高齢者の結核

咳・たんなど目立った症状があらわれにくいのが高齢者の結核の特徴です。**65歳以上の方は、結核の健康診断を受診する義務**がありますので年に**1回胸部レントゲン検査**を受けましょう。（医療機関に**定期通院中の方も**、年に1回は胸部レントゲン検査を受けましょう。）

## ◆町では検診を実施しています

【9月以降の実施期間】 集団検診：9月1日(月)から9月11日(木) ※9月6日(土)を除く  
個別検診：9月1日(月)から10月31日(金)

※検診を受けるには予約が必要です。受診を希望される方は、保健福祉課にお問合せください。

## ◆生後1年までにBCG(結核)ワクチンの予防接種を受けましょう！

生後5～8か月に、必ずBCG(結核)ワクチンの予防接種を受けましょう。BCG(結核)ワクチンは、結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐことができます。

☎ 保健福祉課 健康増進係 ☎ (44) 2300

## 小児平日夜間救急外来のお知らせ

対象者 中学生（15歳）以下の子ども

受付時間 午後7時15分～9時15分

診療日 平日（月・火・木曜日）

診療場所 白河厚生総合病院 小児科外来 ☎(22)2211

☎ 問い合わせ 保健福祉課 健康増進係 ☎ (44) 2300

診療前に白河厚生総合病院へ必ず電話をしてください

※急病患者の利用を原則としていますので、薬は1日分となります。

※翌日は、かかりつけ医の診療を受けてください。

日中から発熱など体調の悪い場合は、早めにかかりつけ医へ診療時間内に受診してください。



## 9月の休日救急医療当番医表（白河医師会）

●診療時間…午前9時～午後5時

診療日	小児科	電話番号	内科	電話番号	歯科	電話番号
7日(日)	ねもとキッズクリニック	21-5623	明 溪 医 院	27-3060	なみ歯科クリニック	21-8143
14日(日)	すずき内科クリニック	24-4114	しらかわ腎泌尿器内科クリニック	24-2311	安部 歯 科 医 院	23-1123
15日(月)	白河厚生総合病院	22-2211	白河ひがし透析・内科クリニック	21-5823	モアナ 歯 科 医 院	42-4363
21日(日)	樋口小児クリニック	42-2040	吉 田 医 院	23-4033	大栄歯科クリニック	22-2833
23日(火)	みうら小児クリニック	28-1001	ら く ら く 医 院	54-5333	白河たていし歯科	21-6640
28日(日)	にしごうキッズクリニック	29-8725	わたなべ内科医院	22-1531	海 野 歯 科 医 院	25-7474

第20号

# やぶきのきょういく

※掲載は隔月ごとに小学校、中学校、教育委員会が順番に記事を担当いたします。

☎ 問い合わせ 教育振興課 学校教育係 ☎(44)4400

## 子どもの学びの習慣化のために 【学習習慣・生活習慣の確立】～家庭との連携を通して～

矢吹町教育委員会  
矢吹町PTA連絡協議会  
矢吹町つなぐ教育推進支援会議

4つの  
提言

- 提言1 家庭で勉強する習慣を
- 提言2 健康な身体づくりに努め、元気なあいさつをする習慣を
- 提言3 テレビやゲーム、スマートフォン、パソコンなどの使用はルールを決めて
- 提言4 読書を楽しむ習慣を

第20号は、矢吹中学校に関する記事です。矢吹町学校運営協議会の矢吹中学校部会の取り組みと、やぶきのきょういく「4つの提言」に関する取り組みについてご紹介します。

## ◆矢吹中学校「矢吹創生学」の取り組み

矢吹町学校運営協議会の矢吹中学校部会では、昨年に引き続き「矢吹創生学」を実施することになりました。テーマごとに班をつくり中学生の目線から矢吹町がより良い町となるように提言を込めた発表を行います。その事前学習として5月7日(水)に蛭田泰昭町長からお話をいただき、昨年度の矢吹創生学が町づくりや政策に活かされたことなどを紹介していただきました。矢吹町の更なる発展に向けて教員、生徒が一体となって取り組んでいきたいと思ひます。



## ◆子どもの学びの習慣化のための「4つの提言 読書を楽しむ習慣づくり」に関する取り組み

矢吹中学校では、学校課題の一つでもある「生徒の読書量の引き上げ」についての取り組みを行っています。その一環として昨年度に引き続きビブリオバトルを開催いたしました。今年度も学校運営協議会や矢吹町教育委員会の方々に審査員を務めていただき、コメントや講評をいただきました。中学生に読書とのふれあいの場をつくり、読書習慣が形成されることを目指して取り組みました。

## 「第18回矢吹町少年の主張大会」が開催されました

☎ 問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係 ☎(21)9112

町青少年健全育成推進会議主催の「第18回矢吹町少年の主張大会」が、8月5日に開催されました。

今大会は、矢吹中学校より選出された生徒9名が、学校生活、家庭・友人や地域との関わりの中で、日ごろ感じ、考えていることを、提案・主張するすばらしい大会となり、来場者の心をとらえました。

また、ビブリオバトルに出場予定の小林滯音こばやしみのんさんの発表がありました。

なお、「最優秀賞」、「優秀賞」に選ばれた3名は、「第47回少年の主張福島県大会」に推薦されます。

町大会結果は右のとおりです。(敬称略、発表順)



学年	氏名	題名	各賞
3	やすだ 莉織	将来	最優秀賞
3	いがらしあんな	人間が作り上げた「物語」とは	優秀賞
1	くまだ かのん	家族は私の宝物	優秀賞
3	えじり しく	夢を与えてくれたおじいちゃん	佳作
3	すずき さくら	平等とは何か	佳作
2	つむらや なる	守りたい命	佳作
2	ほし なみの	米農家の方々へ	佳作
2	すどう あさひ	強い自分になるために	佳作
1	みしまき あいさ	個性の素晴らしさ	佳作

第77回全日本高校女子選手権  
第56回女子東北高等学校ソフトボール  
選手権大会出場

●帝京安積高等学校 ソフトボール部  
根本 未来 2年



第94回全国高等学校卓球選手権大会  
第79回東北高等学校卓球選手権大会  
出場

●郡山女子大学付属高等学校 卓球部  
酒井 汐里 3年



第78回福島県総合スポーツ大会  
スポーツ少年団大会バスケットボール  
競技(小学生の部)  
第5回ユニフォームネット福島県U12  
サマーカップ選手権大会出場

●三神ミニバスケットボールスポーツ少年団



第78回福島県総合スポーツ大会  
バスケットボール競技 スポーツ少年団  
(中学生の部) 体育大会出場

●MONSTER ARROWS



第80回東北水泳大会兼第73回東北  
高等学校選手権水泳競技大会兼  
第93回日本高等学校選手権水泳競技  
大会予選会大会出場

●日大東北高等学校 水泳部  
有松 映柊 3年



第78回全国高等学校陸上競技対校選手  
権大会  
第80回東北高等学校陸上競技大会出場

●帝京安積高等学校 陸上部  
本多 遥流斗 3年 小沼 佑介 3年  
●安積黎明高等学校 陸上部  
佐治 望未 3年



まちの話題

「第23回やぶき夏まつり」が開催されました

今年も8月2日に中町ポケットパーク、旧奥州街道で盛大に開催されました。ステージ発表では、多くの出演者による多彩な演目が会場を盛り上げ、最後に登場した矢吹PR大使の津吹みゆさんのミニコンサートは、多くのファンを魅了し、会場全体が一体となって盛り上がりました。

旧奥州街道では、恒例の三輪車レースが繰り広げられ、観客からは声援や歓声が絶えず、白熱したレースが展開されました。

夕暮れには「踊り流し」がスタートし、矢吹音頭の唄に合わせて、踊り手が街道を練り歩き、沿道の観客を楽しませました。



夏休み「里の川体験」～隈戸川の水と生き物観察



7月20日、里山の豊かな水環境の保全と健全な水循環の継承に向け、福島県と矢吹町の任意団体「里山創生やぶき」が共同で実施する「里の川体験」が、まちの西側地域を流れる隈戸川うぐいす橋上流付近を会場に行われました。

親子33人の参加者は、川での安全対策や注意事項を聞いた後川に入り、水辺の生き物観察に目を輝かせ、川遊びに歓喜していました。身近な水環境を感じたことと思います。



町をきれいに

つつじロード維持管理活動による草刈り

7月16日、矢吹町区長会によるつつじロード（JR矢吹駅東口 羽鳥幹線上部道路・砂利道）に植樹してあるつつじの維持管理作業として、草刈り活動を行いました。

今年度の行政区長及び旧区長会役員、町職員の総勢62名による活動となりました。



このつつじは、平成28年9月に区長会が主催し、行政区長・一般応募の親子など総勢223名の参加で、協働により植樹されたものであり、今年の5月には、濃赤・赤・ピンクなどの色で開花し、通行する方及び訪問者の心を癒してくれました。

区長会では今後も定期的につつじロードの維持管理を協働により行っていく予定です。

～たばこの投げ捨て防止～ 喫煙マナー向上美化活動を実施しました！

7月29日、須賀川たばこ販売協同組合主催による喫煙マナー向上美化活動が、大林児童公園周辺で実施されました。

毎年実施しているこの活動は、「たばこの投げ捨て防止」を最重要テーマに、喫煙マナーの普及・向上を図るため清掃活動を行うものです。

今回の美化活動は、須賀川たばこ販売協同組合役員、町内組合員の皆さん7名が参加し、たばこの吸殻や空き缶等のごみ拾いを行いました。



隈戸川河川クリーン作戦

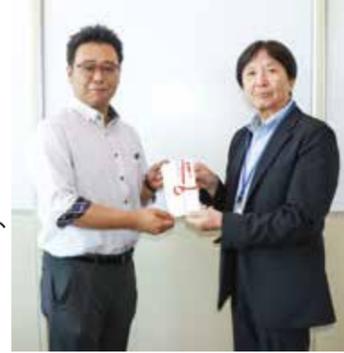
7月11日、矢吹町建設協会と一般社団法人里山創生やぶきの合同による隈戸川河川クリーン作戦が開催されました。

平成19年度から隈戸川河川クリーン作戦を実施しており、19回目となる今年は、同協会から24社が参加し、合計39名の参加者で隈戸川河川沿いの草刈りを行いました。



JX金属高商株式会社

7月24日、JX金属高商株式会社白河工場の柳田取締役工場長、蛭田総務課長、藤田総務課員が役場を訪れ、町内スポーツ少年団活動に役立ててほしいと、スポーツ少年団本部長である大杉教育長に寄附金を贈呈しました。



温かいご支援ありがとうございます

株式会社トマル

7月8日、株式会社トマル様（本社：群馬県前橋市）の都丸高志会長兼社長から矢吹町が取り組む地方創生事業に対して、企業版ふるさと納税制度を利用して1千万円の寄附をいただきました。



同社は、今年創業100周年を迎え、その記念に農場所在地である矢吹町を応援したいと寄附金を贈呈しました。

人権擁護委員委嘱状交付式



7月11日、佐久間欣一さんに人権擁護委員の委嘱状が交付されました。

辞令交付式は町役場で行われ、推薦者である蛭田町長立ち合いのもと、福島地方務局白河支局の佐藤支局長より、法務大臣からの委嘱状が手渡されました。

任期は令和7年7月1日から令和10年6月30日までの3年間です。

また、当日は、6月30日で退任された小針啓幸さんに法務大臣からの感謝状の贈呈式も併せて執り行われました。

紺綬褒章伝達式



7月25日、株式会社エースパック廣川信也代表取締役へ蛭田町長から紺綬褒章の褒状伝達が行われました。

これは、令和5年度に企業版ふるさと納税を通して、本町の「次代を担う子どもたちへの特色ある教育の推進」に多額の私財を寄附されたことにより、内閣府が授与を決定したものです。

寄附により、町内小中学校の全ての教室に59台の電子黒板が設置され、各学校の授業で活用されています。



柳田 キイさん（小松）  
大正14年7月29日生まれ  
長寿の秘訣…童謡を歌うこと。



庄司 カネさん（小松）  
大正14年7月20日生まれ  
長寿の秘訣…新聞を読んで気になる記事をノートに書くこと。



鈴木 信枝さん（小松）  
大正14年7月4日生まれ  
長寿の秘訣…新聞を読むこと。





## 光南高校ヒーローアカデミア

文理探究・スポーツ科学・家庭芸術(音楽・美術)・情報ビジネス・福祉

### 矢吹町をフィールドとしたキャリア教育

1年次「産業社会と人間」の授業では、キャリア教育の一環として、6月に3週連続で地域の方々に講師に招き、矢吹町や地元企業について学びました。1週目は町役場商工観光課の職員を講師に「高校生のための町学び講演会」と題して、クイズを交えながら町の歴史、産業、特産品についてのお話いただき、町外から通学する生徒も矢吹町について楽しく学ぶ機会となりました。

2週目の「企業ガイダンス」では地元企業3社から講師をお招きして、各会社の仕事内容や魅力について講話をいただきました。生徒からは「ものづくりの仕事は自分のイメージしていたことと違うことが多く、新しい知識を得ることができた」「仕事のや



のイメージしていたことと違うことが多く、新しい知識を得ることができた」「仕事のや

矢吹町と福島県立光南高等学校との連携協定に基づき、部活動、学力向上、地域貢献に関する具体的な目標を定め、継続して努力する生徒の皆さんが、その活動を毎月発信しています。



りがいについて知ることができたので将来につなげたい」と感想が寄せられました。3週目の「社会人講話」では地元企業6社に就職した先輩から「働くこと」について講話をいただき、「高校生と社会人の違いについて知ることができた」「将来に向けていろいろな人とのコミュニケーションを大事にしたい」などの学びを得ることができました。

9月下旬には矢吹町内の企業の皆様のご協力をいただき、1年次全生徒が「職場体験学習」を行います。今後も矢吹町をフィールドに、生徒が自身の進路や職業選択について考えるキャリア教育をすすめていきます。

### 皆さんの応援が力になります!

#### 市町村対抗福島県軟式野球大会

県内各市町村から選抜されたメンバーによる「第19回市町村対抗福島県軟式野球大会」が9月13日(土)に開幕します。昨年度3位の矢吹町チームは、悲願の優勝を目指し、日夜練習に励んでいます。ぜひ応援に駆けつけてください。



令和6年度矢吹町チーム

#### 《矢吹町チーム試合日程》

- 2回戦 9月21日(日) あいづ球場(会津若松市) 第4試合(14時30分~)
- 3回戦 9月27日(土) しらさわグリーンパーク野球場(本宮市) 第4試合(14時30分~)
- 準々決勝 10月4日(土) ヨーク開成山スタジアム(郡山市) 第2試合(10時30分~)
- 準決勝 10月5日(日) ヨーク開成山スタジアム(郡山市) 第1試合(8時30分~)
- 決勝 準決勝と同日 第3試合(12時30分~)

詳しい組み合わせはこちらをご覧ください。



#### 《チーム紹介》(敬称略)

代表 金澤義貞 選手 根本 錦、柏村雄二、岩谷将義、小椋 勲、塩澤直登、中野目透哉、  
監督 猪合雅樹 白石修平、西脇翔太、立石兼也、薄葉宗次郎、菊地広大、箱崎 健大、  
主将 猪合翔樹 阿部 巧、蛭田颯詩、鈴木裕也、鈴木 崇、飯塚純平、佐久間 淳、  
コーチ 常松貴徳 鈴木崇浩、佐藤龍斗、畠山大輝、石川 健太

### 地域おこし協力隊

Vol.3

#### 地域おこし協力隊とは

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。

問い合わせ 商工観光課 地域活性係 ☎(42)2119

このたび、7月1日付けにて地域おこし協力隊として新たに田浦大輔隊員と田村優貴隊員の2名が着任しましたので、お知らせいたします。



#### 田浦大輔隊員より一言

7月より矢吹町地域ブランド部門として転入しました。前職では、県内外でウイスキーの企画、製造、ブランディングをしてきました。お酒だけではなく、一つでも多くの地域ブランド商品を矢吹町から出せるように精進して参りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



#### 田村優貴隊員より一言

埼玉県春日部市出身の28歳です。いわきFCアカデミーと会津北嶺高校野球部等で、多くのアスリートたちの指導に携わってきました。運動を通じて、皆さんがより健康で活動的な毎日を送れるよう、全力でサポートさせていただきます。地域の皆さんと一緒に運動の楽しさを分かち合い、地域全体の元気と活力を高めていけることを楽しみにしています。



アグリカレッジ福島で日々農業を学び、県内で就農を目指す!

Vol.51

### 農短大生のひとりごと

花き経営学科 2年 かんだ 爽良 神田

私は花き経営学科に所属しており、キク・シクラメン・ダリアをはじめとした花きの栽培、販売、経営に必要な知識を日々学んでいます。入学当初、農業の知識がほとん



どない私は、植物や天候などの自然と向き合う必要がある花き栽培の実習にとても苦戦しました。しかし、同級生や先輩、先生方の助けもあり、今はとても楽しく学びのある学校生活を送っています。

卒業論文では、ダリアの無肥料・無農薬栽培の可能性について調査をしています。1学年の終わり頃から取り組み始め、



7月に1番花の調査をしました。調査をしていく中でもっとこうしておけばよかったと思うこともありますが、今できることを精一杯して、より良い論文を完成させたいです。

最後に、9月19日に直売実習を行います。当学科では学生が育てたお彼岸用の花束を販売します。その他にも様々な秋の味覚が並びます。皆さまぜひお越しください。

●「誕生」・「結婚」・「お悔やみ」について、  
 広報への掲載を希望されない場合は  
 窓口への届出の際にお申し出ください。(7月届出分・敬称略)

## 矢吹町の うごき

人口と世帯 令和7年7月1日  
現在の現住人口

人口 16,772人  
 男 8,337人  
 女 8,435人  
 世帯数 6,480世帯

※ 広報に掲載している毎月の現住人口は、県が公表する「福島県の推計人口」(国勢調査を基に算出)を転載しています。

PDF版「広報やぶき」の「矢吹町のうごき」欄では、  
 個人名の掲載を控えさせていただいておりますので、  
 ご了承ください。



# 文芸

## 矢吹新樹会

枇杷熟るる長女に嫁ぐ気配なし  
 藤田 光徳

すててこでちよっと待たせる隣組  
 藤田 トヨ

参拝の手水に四葩浮かべをり  
 岡本 堯子

※四葩(よひら)：アジサイの別名で夏の季語

すててこの縁台将棋の昭和かな  
 丹内 マリエ

朝ぼらけ玄関開ければ蜘蛛の畏  
 後藤 戴子

すててこが集金袋提げて来る  
 納谷 一光

戦過の子大さ夢あり青りんご  
 円谷 節子

すててこやすべて時代の所為とせる  
 木戸 和男

### おすすめ! 今月の絵本

#### 『おばあちゃんが こどもだったころ』

菅沼孝浩 著/岩崎書店

おばあちゃんが子どもの頃、ゴムとびやあやとりをして遊んでいた。「高度経済成長」で、いろいろな所で工事をしていた。家に初めてテレビが来たのは、小学生の時だった。実際に使われていた家電や看板などとともに、昭和の時代の暮らしを描いた絵本です。



#### 『おつきさま こっちむいて』

片山令子 文/片山健 絵/福音館書店

空を見上げて男の子が、「おつきさまこっちむいて。」と呼びかけます。細いおつきさまは、お腹がすいているのかな。おつきさまは、どうして僕の後をついてくるのかな。毎夜、姿を変えるおつきさまと、おつきさまを見上げ語りかける、男の子のお話。



展示  
ふるさとの森  
芸術村

〒42-45006

#### 《ふるさとの館》の展示

渡辺貞行 絵画展  
 《傘寿を迎えて》  
 今月の展示は、田村市在住の渡辺貞行氏による絵画展です。

渡辺氏は高校生時代から絵画に親しみ、仕事の転勤での中断を経て、40年以上絵画の制作を続けています。

これまで、東京や県内の各公募展への作品出品や、地元田村市及び郡山市のギャラリー等で個展の開催など、制作と発表を精力的に行い、絵画制作活動の実績を重ねています。

今企画展は渡辺氏が傘寿(80歳)を迎えるにあたり、これまでの集大成的な個展として、40点あまり展示されます。

《あゆり館》の展示  
 『あるがまま』親子三代書道展  
 今月の展示は、町内在住だった(故)渡辺照子(静苑)氏、娘で郡山市在住の渡邊直美

(隼泉)氏と孫で栃木県在住の渡邊香奈恵(舟舟)氏の親子三代による書道作品展です。

親子三代の共通の趣味として書に親しみ研鑽を重ねてきた三人の成果として、また、書道展の開催を心待ちにしているながらも昨年逝去された照子氏の遺志や、それぞれの想いを書に表現した作品が40点あまり展示されます。

ご来場をお待ちしております。

両会場の開催期間

【会期】 8月31日(日) ~ 9月21日(日)

【時間】 午前9時~午後5時  
 (企画展最終日は午後3時に閉館)

【入場料】 無料

催しど  
中央公民館

〒42-2829

「令和7年度矢吹ペンクラブ詩画展」

矢吹ペンクラブの皆さんによる、記念すべき29回目の作品展です。

絵画・書・写真など造形作品

と、それらのイメージにヒントを得て創作した文芸作品を組み合わせ展示しています。どうぞお楽しみください。

【期間】 9月6日(土) ~ 9月21日(日)まで

【場所】 KOKOTTO 町民交流ホール

【開館時間】 9月15日(月) ~ 9月21日(日) 午前9時~午後9時

【日時】 9月16日(火) 午前10時から

【内容】 講演「高齢期の食事について」

【講師】 長岐 祥子 氏

【移動図書館車「よびよむ」巡回日】

9月10日(水) 矢吹幼稚園

11日(木) 野のはな 三神小学校

12日(金) ひかり保育園

17日(水) 善郷小学校

【対象者】 0~3歳児とその保護者

【会場】 KOKOTTO2階 会議室

【日時】 9月25日(木) 午前10時30分~

【会場】 KOKOTTO2階 会議室

「なかよしおはなし会」

※幼児・小学校低学年を対象にお話をさせていただきます。

【日時】 9月13日(土) 午前10時30分~

【会場】 KOKOTTO2階 会議室

「おあさんといっしょ」

【日時】 9月25日(木) 午前10時30分~

【会場】 KOKOTTO2階 会議室



作品名  
「男子バレエ部」

今月のやぶきっ子

わたなべ ありさ  
渡辺 有咲さん  
(矢吹中学校3年生)



作品について一言

美術部で毎年作成する「中体連応援ポスター」です。バレーボールを観るのが好きなので、応援する気持ちを込めて描きました。

ユニフォームのしわを描くのが難しかったですが、躍動感のある作品に仕上がりました。

好きな科目は、英語と美術です。

芸術の秋は矢吹から！

福島県芸術祭  
開幕式典・開幕行事  
開催のお知らせ

今年の「令和7年度 福島県芸術祭」は、ここ矢吹町からスタートします！

開幕式典と文化団体による開幕行事が、9月7日(日)午後1時から矢吹町文化センターで開催されます。

県南9市町村の文化団体が一堂に会し、合唱や踊りなど多彩なステージを披露。

矢吹町からは、男声合唱団 矢吹ヶ原グリークラブと花吹流寿々蘭会が出演し「なごり雪」の合唱のあと、「ソーラン節」の音楽に合わせて華やかな舞が披露されます。

文化の響きに包まれる、特別な一日。皆さまのお越しをお待ちしています！

詳しい出演団体やタイムスケジュールはQRコードから




「文化の輪 伝統の光を 未来へ in やぶき」  
福島県芸術祭は、県民の芸術、文化活動の祭典として毎年開催される文化行事です。開幕式典・開幕行事は、県内6地区（県北、県中、会津、相双、県南、いわき）を重点地区として持ち回りで開催されており、令和7年度は県南地区が重点地区となり矢吹町が会場となります。

お茶のサービスあります

西郷村  
西の郷道公園

鮫川村  
鮫川水産公園

西郷村  
西郷公園

中島村  
中島公園

泉崎村  
泉崎公園

柳屋町  
柳屋公園

令和7年度福島県芸術祭主催行事  
第64回 福島県芸術祭  
2025年 開幕式典・開幕行事  
9月7日(日) 開場/12:00 開式/13:00  
矢吹町文化センター大ホール

主催/福島県 福島県教育委員会 福島県芸術文化団体連合会  
白河市 西郷村 泉崎村 中島村 矢吹町 柳屋町 鮫川村  
主幹/令和7年度第64回福島県芸術祭県南地区実行委員会  
後援/福島民報社 福島民友新聞社 読売新聞東北本社福島支店、朝日新聞福島総局、毎日新聞福島支店

入場料 300円 (全席自由)  
県南各町村 生涯学習課 生涯学習センター 無料券あり

詳しい情報は 矢吹町ホームページで ご覧いただけます。

●お問い合わせ先 福島県芸術祭県南地区実行委員会 (矢吹町生涯学習課内) TEL:0248-21-9112

☎ (21)9112



矢吹町役場 総務課

〒969-0296 福島県西白河郡矢吹町一本木101  
TEL 0248 (42) 2117 / FAX 0248 (42) 2587  
E-Mail soumu@town.yabuki.fukushima.jp  
印刷/矢吹タイムス印刷



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用しています  
環境にやさしい植物油インキを使って印刷しています

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。